

芸術文化選奨

受賞年度： 昭和54年度
 受賞区分： 文化賞（団体）

氏名又は団体名	こうえきざいだんほうじん とよはしぶんかしんこうざいだん 公益財団法人 豊橋文化振興財団		
代表者(団体のみ)	理事長 藤原 俊男	設立年(団体のみ)	平成13年4月1日
住所	豊橋市西小田原町	会員数(団体のみ)	普通個人会員595名 特別会員299名
ホームページ	http://www.bunzai.or.jp		

受賞時の業績概要
<p>分野： 文化活動</p> <p>社団法人 豊橋文化協会（受賞時）</p> <p>昭和21年に豊橋市民の有志によって、焼土と化した街に「心の灯」を合い言葉に設立され、以来、自主的な文化活動を精力的に続け、現在200を越す各種文化団体の統合組織体として確固たる地歩を築いた。また、その活動は「参加する文化活動」の先駆をなし、市民文化の振興と向上に貢献した。</p>



経歴・業績・近年の活動内容
<p>【概要】 公益財団法人豊橋文化振興財団の母体は、昭和21年2月23日に設立された「豊橋文化協会」で昭和43年2月28日には、社団法人化され、平成13年4月1日に財団法人となる。 豊橋市の文化活動は、当初より行政に頼らず、各種文化団体・協賛企業らの主導により市民が主体的かつ積極的に継続して実施する風土があり、「豊橋文化協会」はその推進組織となることを目的に運営され、文化事業を展開してきた。 平成13年に社団法人豊橋文化協会の発展的解散に伴い名称を財団法人豊橋文化振興財団と改めた。当財団も設立から10年を経過する中、財団を取り巻く社会環境・時代状況を検証し充実した内容で達成するために、公益目的事業を主たる目的として行う財団化を図るため所与の検証を行い、公益認定を得ることとし、平成24年4月1日公益財団法人豊橋文化振興財団となる</p> <p>【業績】 音楽・演劇・舞踊・歌舞伎・狂言・文楽などの文化・芸術の振興を図るため文化施設等を活用した様々な鑑賞事業を通して、市民が文化・芸能に触れる機会と場を提供する事業を実施。 市民茶会、華道展、豊橋邦楽大会など文化芸術に関する知識・技能の習得を図る講座・体験活動や、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体に対する豊橋文化賞、豊橋文化奨励賞など表彰や助成等を実施する事業を実施。 近年、アウトリーチ事業やワークショップ、邦楽こども教室、学校鑑賞教室など教育普及、人材育成事業に力を入れるほか、機関紙「プラットニュース」、「豊橋文化」の発行など地域文化の保存・伝承・普及を図るため、地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を市民に提供する事業を実施。</p>